

表-2 瀬戸川・猪之子川の対策案（ロードマップ） ※各種対策案の概要，想定される効果は付属資料-2参照

項目	内容	事業主体	対策期間										備考				
			短期					中期	長期								
			平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	6～10年目 平成34年度～平成38年度	11年目以降 平成39年度～平成48年度							
	対策効果		H29出水期前における主な整備効果 【河道先行掘削完了】 ・H28.6降雨規模での越水防止 ⇒越水による再度災害防止 【重点監視区間の設定】 ・水位上昇時の監視体制強化 ⇒氾濫注意水位以上での現地監視 【堤防点検の強化】 ・実施頻度増による堤防変状の早期把握 ⇒河川管理者による1回/年以上の堤防点検 【基準水位設定】 （猪之子川） ・氾濫危険水位設定による避難目安情報提供 ⇒河川防災情報システムからの情報提供					H31出水期前における主な整備効果 【既存ため池運用見直し】 ・ため池上流域における降雨ピークカット ⇒瀬戸川の水位低下 【洪水ハザードマップの公表】 ・洪水による危険度情報の提供 ・避難所及び避難行動の明確化 ⇒住民の早期避難行動の促進 【防災マップ，避難マニュアル作成】 ・住民の早期避難体制確立 ⇒住民の早期避難行動の促進 【許可工作物の点検実施】 ・施設の機能維持及び不具合箇所早期把握					長期対策実施後における主な整備効果 【河川整備計画完了】 ・1/30年確率規模降雨に対し，河道内で安全に流下する断面確保 ⇒計画降雨に対するH.W.L以下での流下 【ドレーン工等による浸透対策完了】 ・H.W.L以下水位に対する堤防の浸透被害防止 ⇒堤防の質的向上				
瀬戸川流域における治水対策検討会	(第1回) 気象・被害状況整理 (第2回) 被災原因・対策案 (第3回) 今後の整備方針	国・県・市 土地改良区	河川氾濫	検討会終了	出水期	出水期	出水期	出水期	出水期	出水期			◆：瀬戸川流域治水対策検討会 (H28：8/5, 9/13, 10/18)				
ハード対策	河道整備	① 河川整備計画段階的整備 (計画断面先行掘削)	県	瀬戸川(L=700m)掘削									・河川整備計画区間における計画断面の先行掘削(L=700m)				
	堤防の質的整備	② 河川整備計画の推進 (瀬戸川築堤含む)	県										・河川整備計画断面の推進 (用地買収，築堤)				
ソフト対策	防災情報の提供	③ ドレーン工等による浸透対策	県										・ボーリング調査及び浸透対策工法の決定 ・浸透対策区間及び実施箇所の選定				
		④ 浸水実績等の情報提供	県・市										・平成28年6月23日洪水時の浸水範囲図作成				
		⑤ 洪水浸水想定区域図の作成・公表	県										・広島県河川防災情報システム公表 ・浸水深・浸水範囲解析(先行掘削反映)				
	地域との連携	⑥ 洪水ハザードマップの作成・公表	市														
		⑦ 河川水位の情報提供 (基準水位設定・周知)	県										・広島県河川防災情報システム公表 ・氾濫危険水位等設定(先行掘削反映)				
		⑧ 主要箇所への避難経路などの作成支援	市										・洪水浸水想定区域図を基に見直し				
		⑨ 自主防災組織の活動支援	市														
重点監視区間の指定	⑩ 自主防災組織と連携した防災マップの作成及び周知	市 地域										・現行浸水想定区域図及び見直し後の洪水浸水想定区域図で運用 ・防災マップ作成主体					
	⑪ 自主防災組織による避難マニュアルの作成	市 地域										・現行浸水想定区域図及び見直し後の洪水浸水想定区域図を基に地域支援 ・避難マニュアル作成主体					
各施設の効率的・効果的な運用	⑫ 堤防点検の強化	県										・職員による出水期前堤防点検実施頻度の増加(1回/年以上)					
	⑬ 浸透・侵食に関する重点監視区間の指定 (基準水位設定・周知)	県 市										・堤防点検及びボーリング調査から決定 ・浸透対策区間及び実施箇所の選定					
	⑭ 芦田川河口堰の効率的・効果的な運用	国															
維持管理	⑮ 樋門・樋管の効率的・効果的な操作	県 市										・樋門及び樋管の操作方法・規則を検討 ・運用の実施主体					
	⑯ 瀬戸池等，既存ため池が洪水調節効果を得るための運用	市 土地改良区										・既存施設の治水機能を最大限に活用する運用(管理水位)を検討 ・運用の実施主体					
瀬戸川流域対策フォローアップ	各対策の進捗状況と検討状況について確認	国・県・市 土地改良区										・許可工作物の出水期前点検の実施(樋門，樋管，水門，排水機場等) ・点検結果を踏まえ，治水上支障となる堆積土砂撤去及び樹木伐採を実施					

■：検討・調整等
 ●：フォローアップ準備
 ●：整備期間
 ○：対策効果の一部発現
 ○：対策効果の発現
 ◆：連携・支援・共有
 →：運用